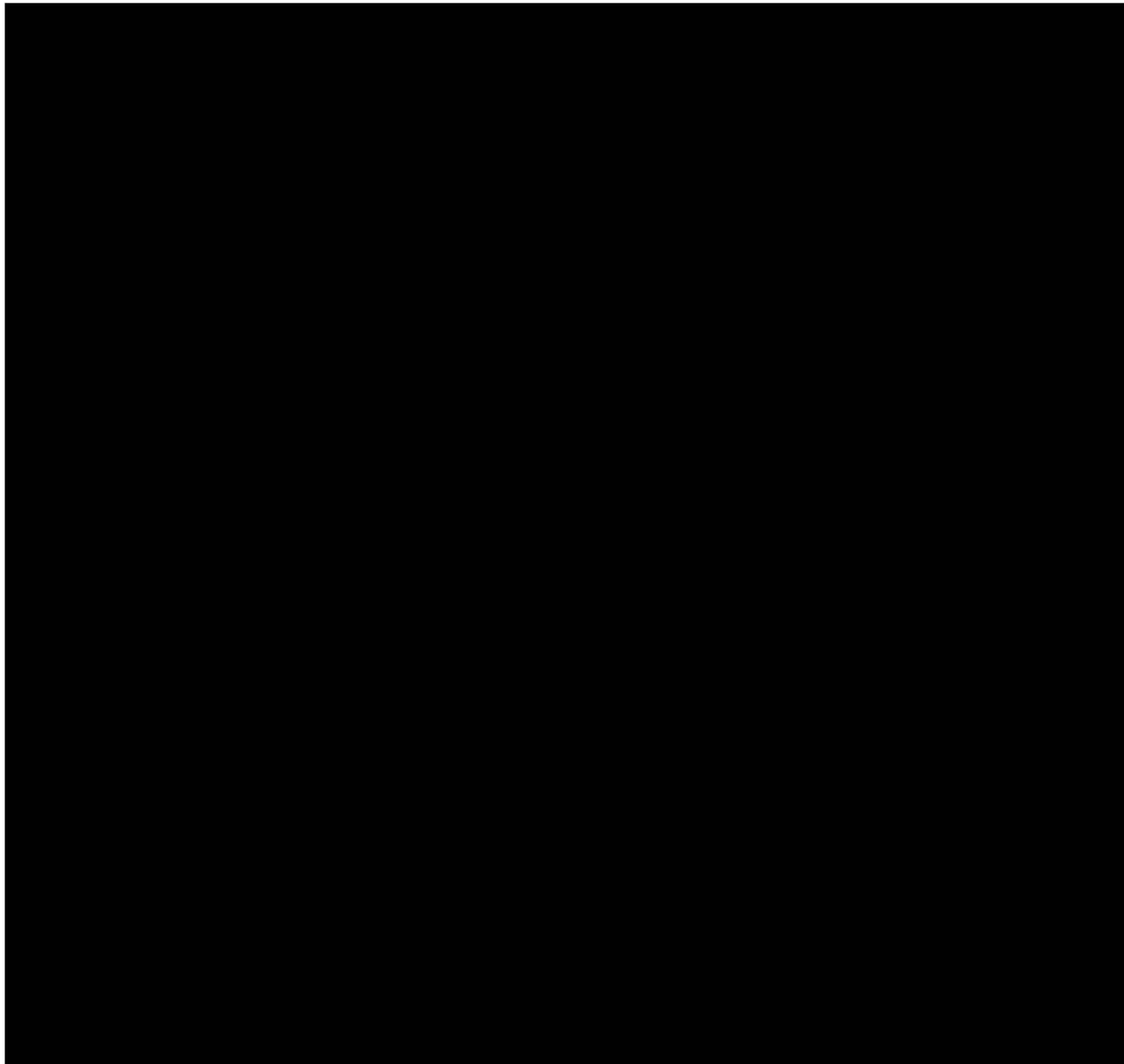


令和元年度以降の掘削状況について

目次

1. 本年度までの掘削状況.....	1
2. 令和元年度～令和3年度の掘削状況.....	2
2.1 R1掘削地(1).....	3
2.2 R1掘削地(2).....	4
2.3 R2・R3掘削地.....	5

本年度までの掘削状況



本年度までの掘削地一覧

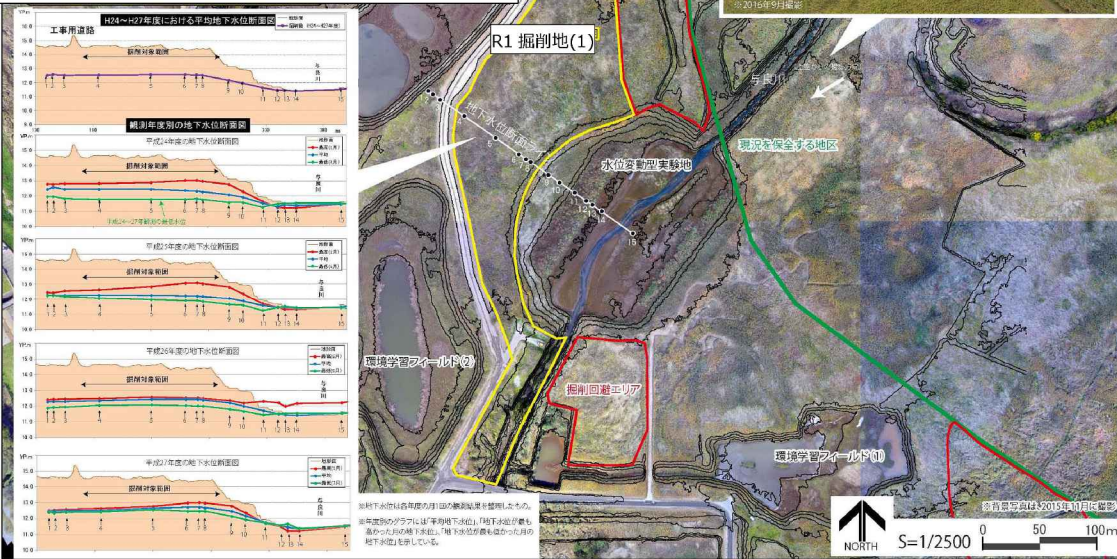
名 称		完成年月	掘削地の面積 (ha)	
掘削済み (令和4年2月末時点)	1	水辺植生再生実験地	H19.4	0.2
	2	湿性草地再生実験地	H20.11	1.4
	3	環境学習フィールド(1)	H22.5(北側)	2.8
			H23.1(南側)	
	4	環境学習フィールド(2)	H24.6	2.5
	5	水位変動型実験地	H23.3(左岸)	2.5
			H23.10(右岸)	
	6	湿潤環境形成実験地(1)	H26.1	9.7
	7	水位安定型実験地	H25.10	0.7
	8	湿潤環境形成実験地(2)	H25.11(南側)	8.2
			H26.9(北側)	
	9	環境学習フィールド(3)	H26.9	8.6
	10	ヨシ原再生実験地	H26.9	4.2
	11	大型鳥採餌休息環境実験地	H29.3	13.6
	12	環境学習フィールド(3)拡張部-1	H29.3	6.2
	13-1	環境学習フィールド(3)拡張部-2	H29.3(西側)	1.0
	13-2		H30.3	2.8
	14	湿潤環境形成実験地(3)	H30.3	12.2
	15	環境学習フィールド(4)	H30.3	4.0
16	人為攪乱型実験地	H30.3	4.7	
17	R1 掘削地(1)	R02.3	3.0	
18	R1 掘削地(2)	R02.3	0.5	
19	R2 掘削地	R03.3	2.2	
		計	90.8	

※ 現在掘削中の R3 掘削地 (2.2ha) を含めると 93.0ha となる。

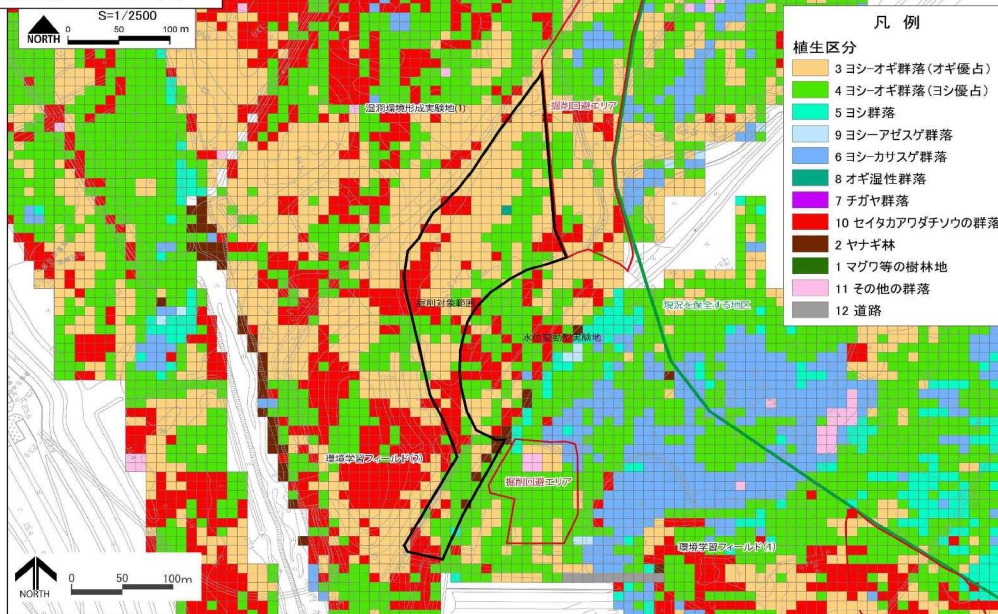
R1 掘削地(1) (掘削前) 面積約 2.9ha

○水位変動型実験地において平成 24～27 年観測された地下水水位データを見ると、次期掘削候補地(1)における平均地下水水位は Y.P.12.5m 前後、最高水位は Y.P.13.0m 付近、最低水位は Y.P.11.7m 付近である。

○南側にセイタカアワダチソウが分布し、北側はヨシ・オギ群落等が分布している。



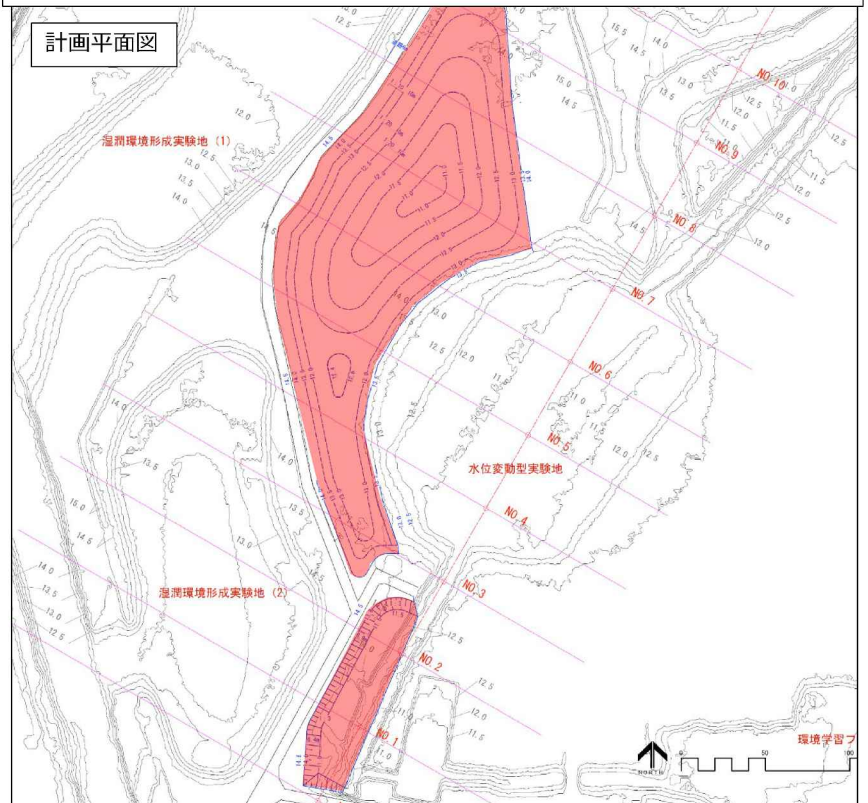
掘削前の植生区分図



R1 掘削地(1) (掘削状況)

○掘削回避エリア及び現況を保全する地区に近い範囲では、高い地下水水位を維持するため、独立型の池(水深 1.5m 程度)を造成した。

○下流側の与良川と隣接する範囲は隣接する地内水路の河床と同程度まで掘削し、水位変動などの攪乱環境に成立する多様な湿性植物群落を目標としている。

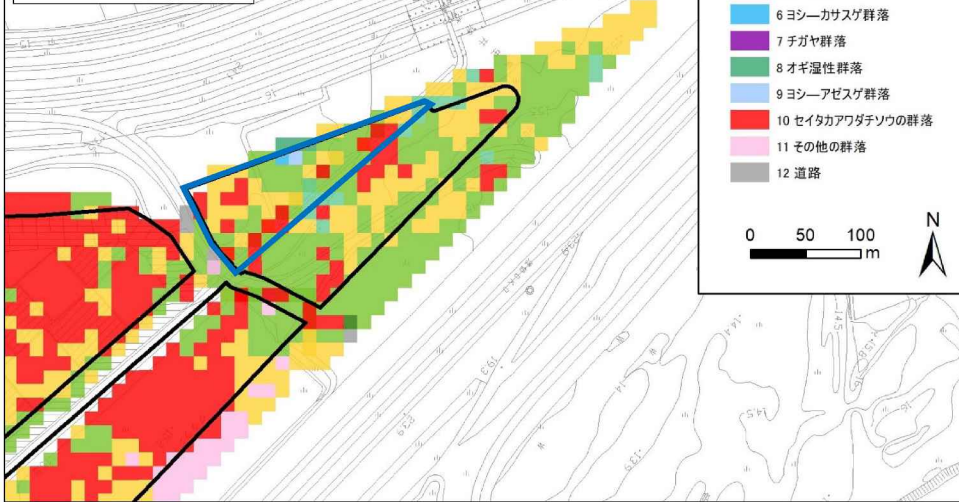


R1 掘削地(2) (掘削前)

面積約 0.5ha

- 東生井水路に隣接し、第2調節池の東端付近の堤防沿いに位置する面積約 4.8ha の掘削候補地の一部を先行して掘削した。
- ヨシーオギ群落(ヨシ優占)が分布している。
- 掘削範囲から隣接する地内水路(東生井水路)の河床までの深さは、約 2~4m程度と場所によって異なる。

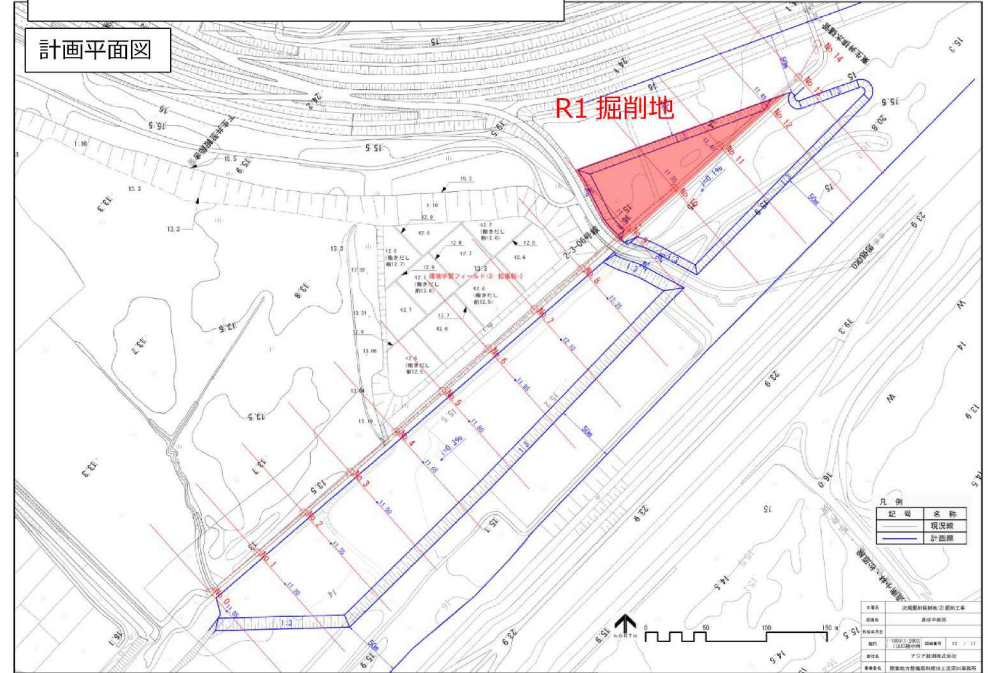
掘削前の植生区分図



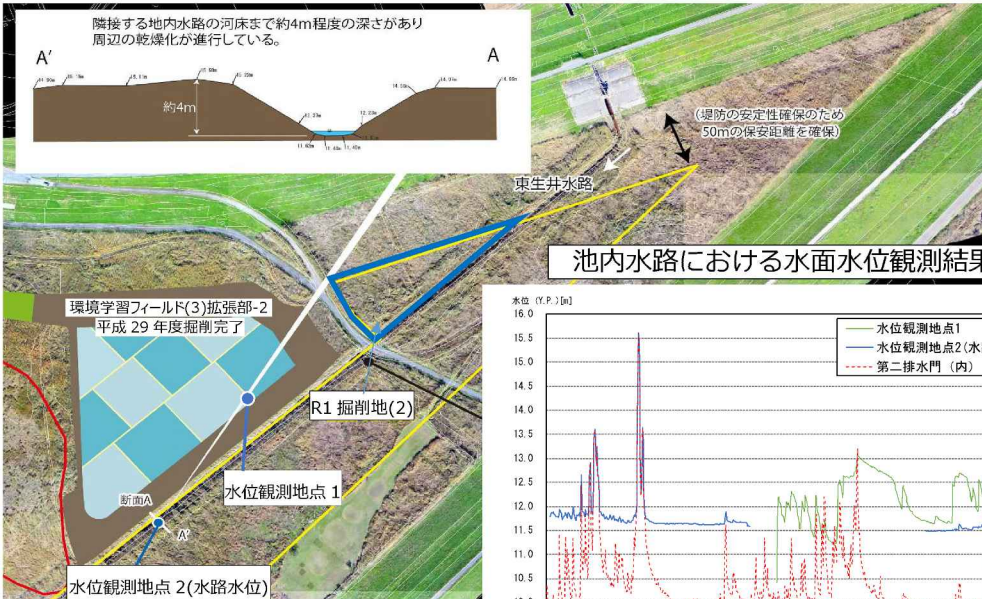
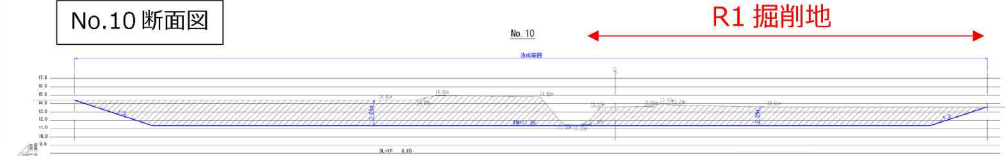
R1 掘削地(2) (掘削状況)

○掘削地は水路で池内水路と接続する池とした。

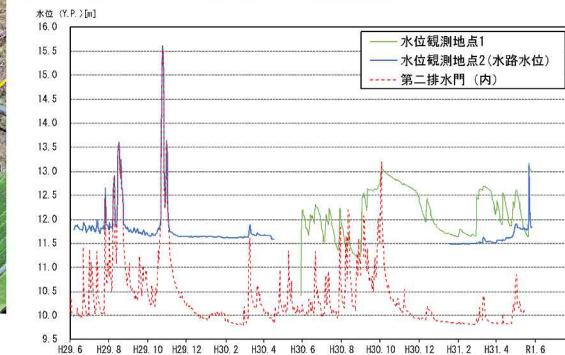
計画平面図



No.10 断面図



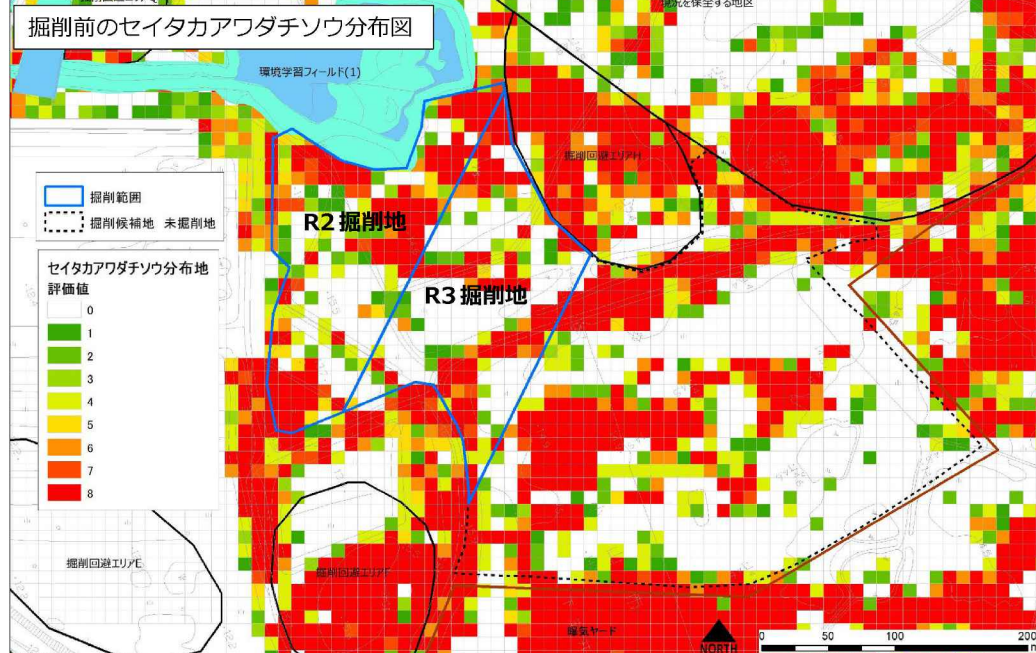
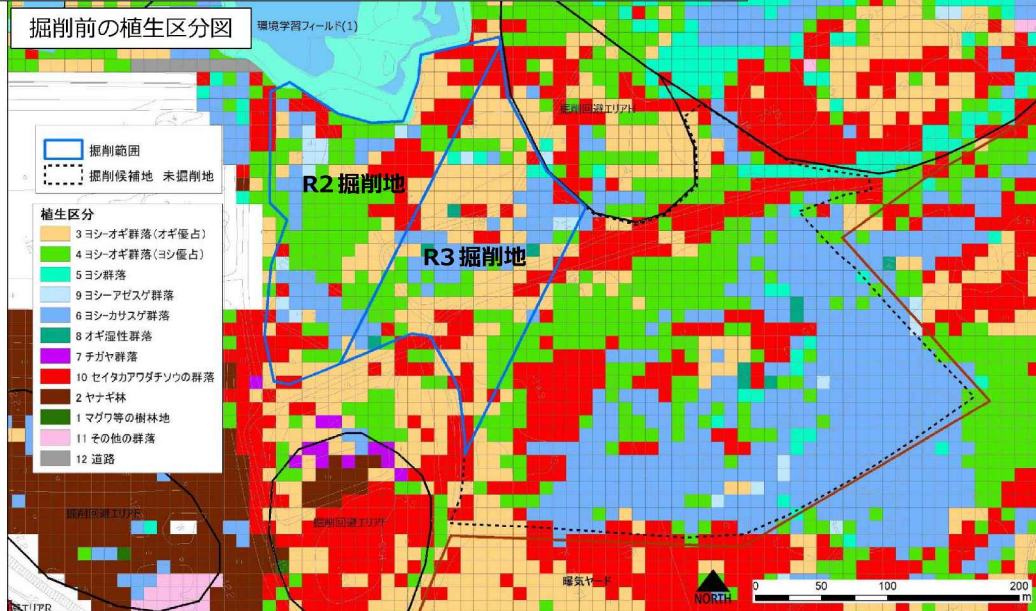
池内水路における水面水位観測結果



撮影日: 令和3年7月19日

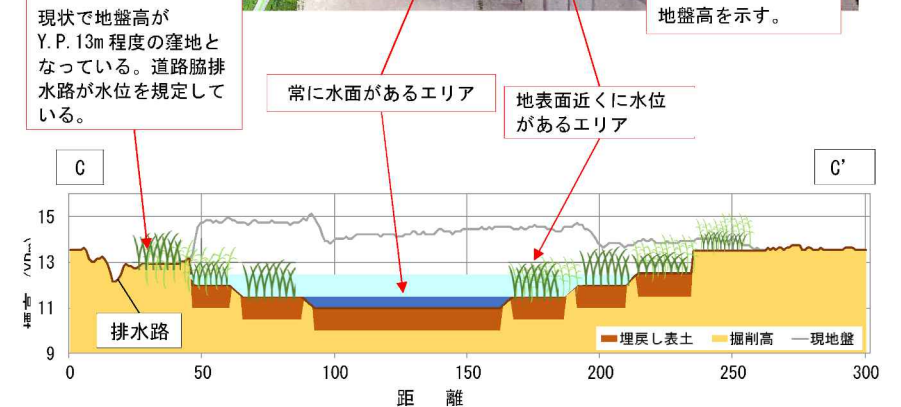
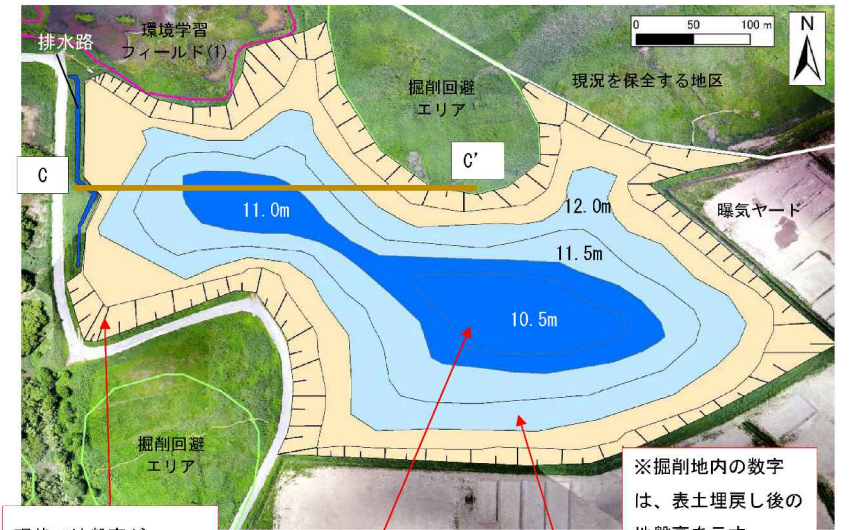
R2・R3年度の掘削地(掘削前) 面積約 11.8ha

- 現況を保全する地区の南側に位置する面積約 11.8ha の範囲である。昨年度に西側の 2.2ha を掘削し、今年度に東側の 2.2ha を掘削している。
- セイトカアワダチソウが中央付近に繁茂し、ヨシ・オギ群落(ヨシ優占)やヨシ・カササゲ群落が分布している。



R2・R3年度の掘削地(掘削状況)

- 地表面付近に水位があり、例えばヨシ・スゲ類が生育する状態となる場所を広く取るとともに、水位低下時にも水面を保つことができるよう深い部分も設けることとした。
- ヨシ・カササゲ群落の表土を活用し、深く掘削して表土を撒きだして埋め戻すことで浅い水面を形成する



緩やかな階段形状とする。各段は窪地状にやや深く掘削し、そこに表土を埋め戻す。
(※掘削深度は、今後の水収支等の解析結果を踏まえて詳細を検討する。)

(出典：第16回渡良瀬遊水地湿地保全・再生モニタリング委員会資料)